

第6章 各島実施報告

第17節 宮古島（西原地区）

第1項 取り組み概要

前年度、夏の時期に初めてツアーを実施し、100名近い参加者がツアーに参加したことから、今年度も夏の時期の募集に力を入れた。しかし、前年度と体験プログラムの単価を同じ金額で設定をしたことで、約8000円近く参加費が高騰した。それにより申し込み率が低下し、最小催行人数を上回ることができなかった。

第2項 造成ツアー一覧

1. 【宮古島/西原地区】2019夏満喫♪島の名物ガイドと行く船釣り（グルクン）&シュノーケリング体験ツアー 3日間
2. 【宮古島/西原地区】2019夏満喫♪島の名物ガイドと行く船釣り（グルクン）体験ツアー 3日間

第3項 実施ツアー一覧

※今年度催行無し。

第4項 実施ツアー概要

※今年度催行無し。

第5項 アンケート結果

※今年度催行無し。

第6項 総括

■島の声

体験プログラムの適正価格など、より応募に繋がるサポートが欲しい。参考情報として、他の離島の情報なども共有して欲しい。

■参加者の声

※今年度はツアー催行無しの為、参加者無し。

■総括

西原地区は、マリプログラムと民泊に特化した地域なので、プランのブラッシュアップに加え、他地域（池間島、伊良部島など）との連携を図り、体験プログラムのみ、民泊のみの提供なども検討する。事務局・旅行会社・島民との協力体制を強化し、造成から内容の見せ方など販売手法の品質向上を行う。体験プログラム1つ1つの金額もそうだが、旅行会社含め、全体の金額を適正価格に近づけるようにする。夏は飛行機代金が高騰するので、閑散期におけるモニターツアー造成も検討する。